

交通安全白書



県内の交通事故（令和元年5月31日現在）			
区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1,685	28	2,120
昨年	1,934	21	2,459
増減	-249	+7	-339

交通安全協会だより 第571号

2019年7月 (一財) 熊本県交通安全協会
発行所 熊本県交通安全活動推進センター
電話(096)-233-2110
ホームページアドレス <http://www.kumamoto-ankyo.com/>

回
覧

高齢者の交通事故防止県民運動を推進中です!!



毎月10日は高齢者交通安全の日です

老いを知り 老いを受け入れ 安全運転

統一スローガン(令和1年～令和3年)

高齢者(65歳以上)の交通事故死者数の推移

年	25	26	27	28	29	30
死者数	82	76	79	67	73	60
高齢者 死者数	45	53	54	36	44	35
構成率	54.9	69.7	68.4	53.7	60.3	58.3

自分自身、
近頃感じていませんか？

こんなこと

- 視力の衰えを感じる
- まっすぐに駐車できないときがある
- 車庫入れに失敗することがある
- ブレーキとアクセルを踏み間違えた

家族の人に

- 走行中ふらつきが多い
- 一時停止など標識の見落としが多い
- 急ブレーキが目立つ

などと言われた

免許証の返納

運転に不安を感じたら
免許証の自主返納



運転経歴証明書(有料)は、
身分証明書として
使用できます

高齢者の方の注意点

歩行中は

- 道路を横断するときは、必ず止まり、左右の安全確認を行い、車が来ていないことを確認してから横断しましょう
- 道路横断中も左右の安全確認を、横断後半は左からの車に注意しましょう
- 横断歩道が近くにあるところでは、必ず横断歩道を横断しましょう
- 夜間、早朝など外出する時は、反射材を着用しましょう

四輪車 二輪車

- 健康状態に気をつけて、余裕ある運転を心がけましょう
- 高齢者運転標識(70歳以上)を付けましょう
- 全ての席でシートベルトを着用しましょう
- 交差点では、左右を確実に確認しましょう



一般

- 高齢歩行者を見かけたら、速度を落として動きに注意しましょう
- 特に、右側から横断してくる歩行者に注意しましょう

～行けるはず まだ渡れるは もう危険～

第49回二輪車安全運転熊本県大会



5月26日(日)、菊池郡菊陽町の運転免許センターで「第49回二輪車安全運転熊本県大会」を開催し、高校生クラス(50cc)、女性クラス(150ccまで)、一般A(350～400cc)、一般B(650cc以上)の4クラスに46人が参加して、安全運転の技を競いました。

個人各クラスの優勝者は、8月3日、4日の両日三重県の鈴鹿サーキットで開催されます「二輪車安全運転全国大会2019」に熊本県代表として出場します。

個人クラス優勝

高校生



山都地区

藤本 紘幹

女性



熊本東地区

蓑田 美保

一般A



熊本北合志地区

松崎 淳夫

一般B



宇城地区

野崎 公明

二輪車安全運転 全国大会 2019

2019年 8月3日(土)～4日(日) [雨天決行]

場所 鈴鹿サーキット 交通教育センター



第53回交通安全子供自転車熊本県大会



6月22日(土)に「第53回交通安全子供自転車熊本県大会」を合志市の総合センター「ヴィーブル」で開催しました。

この大会は、競技を通して、子供たちに交通ルールとマナーを身につけてもらい、交通事故の防止につなげることを目的に毎年実施されているものです。

団体部門で優勝されたチームは、8月7日に東京都江東区の「東京ビッグサイト」で開催される全国大会に出場します

～自転車の すりぬけ運転 事故の元～

春の全国交通安全運動

～各地区の交通安全協会の活動～

熊本南

～高齢者交通安全自転車大会の開催～

5月12日(日)、三陽自動車学校において、春の全国交通安全運動期間中の取り組みとして、熊本南警察署の協力の下、高齢者による自転車事故防止を図るために、競技会方式での参加・体験型交通安全教育を実施しました。

10チーム(責任者1人、選手3人)が出場し、学科テスト(30問)及び安全走行テストに真剣に取り組み、和気あいあいの中にも効果の上がる競技会でした。



荒尾

～交通死亡事故被害者遺族による講演～

5月10日(金)、有明高等学校において、春の全国交通安全運動出発式に合わせて交通事故被害者遺族(大場茂彌氏)から、「飲酒運転事故で娘を亡くした父親として」の演題で、亡くなった娘さんとの思い出や、事故当時の状況などについて講演をいただき、聴講した学校の生徒や荒尾地区交通安全協会員ら約850人は、改めて、交通事故の悲惨さ、被害家族の苦しみを感じさせられました。



山都

～大型バイクによる交通安全パレード～

5月12日(日)、春の全国交通安全運動の町民への周知浸透を図り、交通事故防止への意識を高める目的から、肥後ハーレー会の協力を得て管内でのパレードを実施しました。

13台の大型バイクで隊列を組み、交通安全のタスキを掛けて約1時間のパレードを行い、通りすがりのドライバーや付近住民の人々の興味を引き、交通安全運動を盛り上げる一躍を担うことができました。



～危険だよ スマホに夢中の そこの君～

各地区交通安全協会の活動だより



地区交通安全協会では、会員の皆様のご協力で地域における様々な交通安全活動を行っています。
交通安全協会への会員加入をお願いいたします。



貴重な会費 (年間500円)は、あなたの街の様々な
交通安全活動に使われ、**大切な命**を守っています。

～チャイルドシート ちいさなVIPの 指定席～